

2016 年度 シアターZOO 提携公演【Re:Z】^{リゼット}募集要項

2015 年 12 月
公益財団法人 北海道演劇財団
扇谷記念スタジオ・シアターZOO

2002 年以降、様々な地域の劇団と提携して行う事業「シアターZOO 提携公演【Re:Z】^{リゼット}」を行ってきました。
これまで、国内外多くの地域・ジャンルの劇団と提携することが出来、現在では、劇場の柱となる事業に成長しています。今後も、より良い作品の上演を目指し、来年度の【Re:Z】参加団体を募集します。
※なお、2015 年度より、北海道内劇団は、シアターZOO 幹事の推薦制とさせていただいており、ご応募いただけません。ご了承ください。

【Re:Z】概要

(1) 目的

- ①北海道演劇財団と様々な表現団体が協力し、地域演劇の活性化を図っていきます。
- ②様々な地域・ジャンルの質の高い公演を行うことで、新たな観客の開拓を目指すと共に、演劇ファンとなり劇場に通ってくれる市民を増やします。
※【Re:Z】(リゼット)とは、「リピート:ズー」の略で「リピーターとしてシアターZOO に通って欲しい」という願いが込められています。

(2) 選考について

シアターZOO 幹事によって選考します。

〔シアターZOO 幹事〕

プロデューサー: 平田修二(公益財団法人 北海道演劇財団 常務理事/札幌座チーフプロデューサー)

ディレクター: 弦巻啓太(弦巻楽団主宰/札幌座ディレクター)

支配人: 阿部雅子

加藤浩嗣(北海道新聞校閲部記者・劇評ブログ「シアターホリック」主宰)

飯塚優子(レッドベリースタジオ主宰)

早川渉(映画監督)

ドゥヴィーニュ仁央(ライター)

岩崎真紀(ライター)

(3)【Re:Z】大賞の選出〔選定委員:シアターZOO 幹事〕

毎年、【Re:Z】で上演された作品を対象として、最も優れた作品を選出します。大賞団体には、副賞として、翌年度「札幌劇場祭 TGR」(11月)へ、【Re:Z】枠としての参加権が授与されます。

これまでの【Re:Z】大賞

2005 年	イレブン☆ナイン(富良野)	「エンギデモナイ」
	弘前劇場(青森)	FRAGMENT『F.+2』『刻印』
2006 年	FICTION(東京)	「『ハエ』と云う名の店」
2007 年	FICTION(東京)	「しんせかい」
2008 年	劇団東京乾電池(東京)	「授業」
2009 年	yhs(札幌)	「しんじゃうおへや」
2010 年	yhs(札幌)	「しんじゃうおへや」
2011 年	赤星マサノリ×坂口修一 二人芝居(大阪)	「男亡者の泣きぬるところ」
2012 年	WATER33-39(札幌)	「天守物語」
2013 年	劇団北芸(釧路)	「この道はいつか来た道」
	チェーホフ劇場(ロシア)	「私の人生」
2014 年	Theatre Company Ort-d.d (東京) ※現在は Theatre Ort に改名	「想稿・銀河鉄道の夜」

<応募資格>

- 2016 年度(2016 年 4 月～2017 年 3 月)に、シアターZOO での公演が可能な、北海道外の劇団
- 1ステージ毎に 10 枚の無料チケットを北海道演劇財団に提供可能な劇団

<北海道演劇財団が行うサポート>

■劇場優先予約

自主企画公演、提携公演、一般貸し出しの順に公演日程を調整

■劇場使用料の割引

・本番日⇒ 通常料金の 1/3

・仕込み日・リハ日⇒本番 7 ステージまでは1日、14 ステージまでは 2 日が通常料金の 1/3。

以下 7 ステージ毎に 1 日ずつ通常料金の 1/3 額日が増加、それ以上は通常料金。

・劇場を利用できる時間⇒9 時～23 時までの間の 12 時間

※利用時間延長を希望する場合:前記時間内の延長は1時間 5,000 円(税別)

時間外延長は1時間 8,000 円(税別)

■宣伝

- ・シアターZOO ステージニュース公演情報掲載
※年 4 回、各 3,500 部発行
- ・北海道演劇財団、シアターZOOHP に公演情報掲載
- ・北海道演劇財団よりダイレクトメール発送

<申込み方法>

応募締め切り日までに、申込用紙を北海道演劇財団までご提出下さい。〔メール可〕
※シアターZOO で上演したことがない団体は映像資料もあわせてご提出ください。

北海道演劇財団

〒064-0811 札幌市中央区南 11 条西 1 丁目 ファミール中島公園 1 階
TEL:011-520-0710/FAX:011-520-0712/メール:zoo@h-paf.ne.jp

<締め切り>

2016 年 1 月 15 日(金)必着

<選考結果通知>

2016 年 2 月上旬